

分析試験成績書

第 201031572-001 号
平成 13 年 04 月 09 日

依頼者 久保井インキ株式会社

検体名 示温インキ STカラー

付記事項 感熱色素配合物



東京本部 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町52番1号
大阪支所 〒556-0052 大阪府茨田市豊津町3番1号
名古屋支所 〒460-0011 名古屋市中区大須4丁目5番13号
九州支所 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1番12号
多摩研究所 〒206-0025 東京都多摩市永山6丁目11番10号

平成 13 年 03 月 26 日当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

分析試験結果

分析試験項目	結果	検出限界	注	分析方法
器具及び容器包装規格試験 (合成樹脂) 一般規格 材質試験 カドミウム及び鉛	限度以下		1	
溶出試験 重金属 過マンガン酸カリウム消費量	限度以下 限度以下 (1.7ppm)		2	
蛍光物質 溶出試験	検出せず		3	
フェノール類(フェノールとして) (溶媒:水)	検出せず	0.5µg/ml	4	4-アミノアンピリン吸光光度法
ホルムアルデヒド (溶媒:水)	検出せず	0.5µg/ml	4	7セチルアセトン吸光光度法

注1. 食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）の第3のDの2合成樹脂製の器具又は容器包装に準じて試験した。

区分：使用温度、100° 以下

注2. ガラス板に塗布された検体について試験した。

注3. 蛍光物質を使用した器具または容器包装の検査法について（昭和46年環食第244号）に準じて試験した。ただし、ガラス板に塗布された検体について試験した。

注4. 溶出条件：塗布面1cm²当たり2mlの溶媒を用い、60℃で30分間溶出

以上